



12/3  
WED

## 「よいしょ」の掛け声響くもちつき大会 メーブルヒル病院

広島東洋カープの現役選手やOB、歌手の南一誠さんをゲストに「もちつき大会」が開催され、入院患者やファンなど多くの人でにぎわいました。

田中広輔選手や安仁屋宗八さんたちが2組に分かれ、「よいしょ」の掛け声に合わせて勢よくきねを振る姿にファンは目を輝かせていました。

田中選手とキャッチボールをした廣田純樹さん（柳井市）は「緊張してうまく投げられなかったが、選手と触れ合える機会はあまりないので、貴重な体験だった」と笑顔で話してくれました。



南一誠さんの歌に合わせて、会場全体で「それ行けカープ」の大合唱。サイン会なども行われました。



11/15  
SAT

松ヶ原集会所

## みんなで楽しもうやあ！ こぶしの里



（右）販売開始とともに、しっかり確保し「瀧口さん」は「展示も有休品販売も充実しました」（左）ステージは若手男女が芸達者ぶりを披露。



毎週土曜日開催の『こぶしの里松ヶ原』が4周年を迎え、記念イベントが行われました。農産物の即売をはじめ、有休品や雑貨類、木工細工などの販売、地域の方の作品展示に、ステージパフォーマンスが花を添えます。農産物の販売開始の10時を今か今かと待ちながら品定めをする来場者。司会の平野早百合さんは「10時になったら早い者勝ちよ」とユーモラスに盛り上げます。

新町から家族で訪れた瀧口和恵さんは「地元の人々が頑張っているのだから応援したい」と話し、温かい豚汁を味わっていました。



12月1日 玖波公民館で「歴史の証人『写真から見えてくる歴史』と題した講演がありました。市所蔵や市民の方から提供された大正から平成にかけての写真から玖波の歴史をたどります。国立病院がなぜ大竹にあるのか？や、玖波発電所建設秘話などに参加者は興味深げに耳を傾けていました。長岡寛さん（玖波5）は、「懐かしいし、知らないこともありました。いろいろなことがあって現在があるのだと思いました」と感想を聞かせてくれました。



12月16日 『にじいろこども園』と『ひまわりさからえこども園』に、サンフレッチェ広島のマスコットのサンチェがやって来ました。にじいろこども園では、園児たちの呼ぶ声に応じて現れたサンチェ。「サンチェたいそう」で園児たちは元気いっぱい。これはポートレース宮島の地域貢献事業として今年度からサンフレッチェ広島と共同で、大竹市と廿日市市の保育所などで行っているものです。「子どもたちに体操や運動で体を動かすのって楽しいよねと感じてもらえたら」と宮島ポートレース企業団事業推進課は話していました。



12月16日 大竹高校では若竹学と名付けられた「総合的な探究の時間」の学習が行われています。授業の中でグループの一つが環境をテーマにした取り組みとして、ごみのポイ捨て禁止の啓発ポスター3種類を制作しました。「通学路にコンビニのごみや、たばこのポイ捨てがあるのに気付いたのがきっかけです」と西川惺さん（3年）は語ってくれました。ポイ捨ての苦情があった大竹駅東口の駐輪場のフェンスに掲示してあります。

イベントなどで撮影した写真は、「広報おおたけ」、市ホームページ、市公式SNSや市の刊行物で使用するほか、マスメディアなどに提供することがあります。



大竹小2年生が図書館探検に来てくれました。



玖波小2年生が図書館探検に来てくれました。



フルムーンインターナショナルこども園おたけではおはなし会。



YouTube  
大竹市立図書館  
チャンネル

1月 (JAN)

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

■白字は図書館の休館日です。○はおはなし会の日です。

お知らせ  
1月27日(火)から29日(木)まで蔵書点検を行うため休館します。(1月30日(金)は月末整理日です)

展示コーナー  
一般向き 駆ける  
児童向き さむい!!  
時事コーナー スゴい発酵

※各イベントは予約の必要はありません。参加を希望する方は当日来館してください。

おはなし会  
とき1月17日(土)11時〜▼ところ図書館1階おはなしのへや▼対象幼児・小学生

親子で楽しむおはなし会  
とき1月9日(金)11時〜▼ところギャラリ―おおたけ1▼対象1歳から

おひざにだっこのおはなし会  
とき1月9日(金)10時30分〜▼ところギャラリ―おおたけ3▼対象0歳から

イベント紹介

## 新刊案内



「チーム豊臣!」

楠木 誠一郎/作  
酒井 以/絵  
(静山社)

「秀吉の補佐役」「豊臣政権のナンバーツー」といわれる豊臣秀長。「チーム豊臣」の「じゃないほう」の彼は、内心ではグチをこぼし続けていた? かの有名人の弟が、わが運命をとにかくグチりまくる!



「みーちゃん5歳、難民に会いに世界へ行く」  
高木 あゆみ/写真・文  
(彩流社)



「たぬはらさんのどこでもいかに」  
はやし ますみ/[作]  
(偕成社)



「すごい空弁&空港お土産大百科」  
イカロス出版空弁研究班/編  
(イカロス出版)



「脳活編み物 編み物で脳を鍛える」  
ミミム/著  
川島 隆太/監修  
(自由国民社)

「軍師秀長 上・下」  
近衛 龍春/著  
(毎日新聞出版)

「なにが軍師殿じゃ、面倒なことばかり押しつけて、兄者!」  
兄・秀吉と、無茶な作戦を実現するため苦闘する健気な弟・秀長。豊臣兄弟の奇跡のサクセスストーリーを描く。



●掲載している催しなどは中止、または延期になる場合があります。